

第2630地区 多治見西ロータリークラブ

# WEEKLY REPORT



「険道運荷駄図」

文化勲章受章者 荒川豊蔵氏 描



例会日 毎週木曜日  
 事務局 多治見市新町 1丁目 23番地  
 TEL 0572-25-5100 FAX 0572-25-5101  
 n-rc@joy.ocn.ne.jp  
<http://tajiminishi.jimdo.com/>  
 会長 伊藤正雄 会報 松浦毅  
 幹事 大澤大二 堀義紀

会長テーマ

家族愛 ファミリーなロータリー 愛と夢と展望

第2191例会 2011年 6月 2日(木)

本日のプログラム

点 鐘  
 国歌斉唱 君が代  
 ローターソング 奉仕の理想  
 四つのテスト  
 会長挨拶  
 出席報告・スマイル報告  
 委員会報告  
 理事会報告・幹事報告  
 卓 話 鈴木康俊様  
 「関谷理事長にとって、  
 私達は生徒であった。」  
 点 鐘

- ・平成23年度保護司会総会資料 拝受
- ・多治見市長 古川雅典様より  
 二期目市長就任の挨拶

他クラブ例会変更のお知らせ

- ・瑞浪 RC → 6月5日(日)午前7時30分  
 土岐川河川清掃のため
- ・土岐 RC → 6月7日(火)職場訪問のため  
 「土岐市給食センター」点鐘 12時

先週の記録

- ◆ 出席報告 (出席免除者 5名 内出席者 1名)

出席者	欠席者	出席率
25名	8名	75.75%

- ◆ スマイル報告 投函者 15名 金額 16,000円

着信書類

- ・ 2011~12年度 東濃分区  
 会長・幹事・事務局連絡会議の案内  
 7月8日(金) 午後5時 「旅館いち川」

鈴木康俊様

平成14年6月6日 入会  
 平成17年4月20日 退会  
 前東濃信用金庫常勤理事



## 6月の例会行事

2日	卓話 鈴木康俊様 「関谷理事長にとって、私達は生徒であった。」
9日	卓話 佐藤 正君 「タイル加工について」
16日	各委員長引継ぎ 卓話 各務成喜君
23日	最終例会・お祝い例会
30日	特別休会

6月 3日(金)

- 東濃分区第3回会長・幹事・事務局連絡会議  
「千代田」(土岐市) 午後5時
- 多治見3RC・RAC次年度会長・幹事・  
RA委員長連絡会議  
「松正」 午後6時30分

6月 4日(土)

- 地区RA委員・提唱クラブ委員長・RA役員  
合同委員会  
「岐阜都ホテル」 午後2時30分

6月23日(木)

- 笠原小学校 親子がふれあうPTA活動  
「親子で話そう英会話」  
次期会長・次期社会奉仕委員長

### 会長挨拶

5月20日の各新聞に「多治見市区画整理直接施行は違法」の判決文が載っていました。皆さんご存じのように多治見駅周辺の土地区画整理事業の事でありまして、建物など区画整理予定地の既存建物を強制的に移転させることを直接施行といいますが、今回の多治見市の場合、詳細は分かりませんが、市当局にとっては大変残念な事に思います。簡単に言いますと区画整理の直接施行の意味は以下のようなことです。例えば区画整理の地区内の家屋について、期限までに除却することに合意し、移転補償契約を締結し移転(除却)のための前金は支払済なのに家屋は取り壊されないと、施行者は困ってしまいます。こんな時に施工者による「直接施行」に頼るわけでございます。直接施行をする場合は、契約を解除しなければならない。換地先が整備されていないとできない要件が必要のようですが契約を解除せずに直接施行を行うなら所有者自らが移転、除去の意思がないことの有無を確認する。故意に除

却しないのか、過失なのか仮換地が使用収益できる状況であるか否か検討材料はあるようです。多治見市の場合、新聞では営業していた従前地である駐車場の使用収益と仮換地の使用収益が同時に不可能となったとの主張で、その相応部分の補償費は支払い済みですが、その額が問題になった事案のようです。現実的には、従前地と仮換地の使用収益が同時に使用収益不可能な例は殆どありませんので相当な対応を市は行ってきたような気がします。いずれにしても今後の動向を注目したいと思います。尚、5月21日は土岐RC設立50周年記念式典に大澤さんと行ってきました。以前は70名以上いた会員が今は半数以下と少人数であります。最近の会員減少に相当長期に渡って悩んで見えるようです。でもその少人数の中で、会員の奥様が殆ど全員参加をして頂きながら見事に立派な行事を遂行されました。土岐RCに心からの「お祝い」と同時に厚く「御礼」申し上げたいと思います。

### 第2520地区ガバナーエレクト

#### 菅原一博様からの手紙

謹啓 未曾有の大震災より2ヶ月がすぎました。東日本大震災に際しまして、皆様からの多大なるお見舞いを頂き衷心より御礼申し上げます。今回は「地震」「津波」「原発」三重苦の被害となり多くのロータリー会員が被災しました。ガバナー事務所に報告されました当地区(宮城・岩手)の被害状況は、現時点で、亡くなられた会員が13名、いまだ行方不明が4名、自宅の全壊が131戸、半壊が329戸、会員の事業所の全壊が197社、半壊が390社、という甚大なものになっております。当地区83クラブの内、沿岸部26クラブが破滅的な被害を受けており、クラブの存在そのものが危うい状態です。いまだPETSや地区協議会を開催できる状況ではありません。次年度のRI人頭分担金の免除申請や地区負担金の全額免除、地区行事の縮小を考えております。復旧・復興には5年から10年という長い年月を要すると思います。ガバナーとして通常の責務の他、被災ロータリークラブの存続と、一人ひとりのロータリアンの心を繋ぐことに全力を尽くしたいと思います。以上の事情をご理解の上、ご支援ご協力の程、伏してお願い申し上げます。(抜粋)